

PORT INC.

2024年3月期 通期業績予想の修正 に関する補足説明資料

ポート株式会社 証券コード：7047

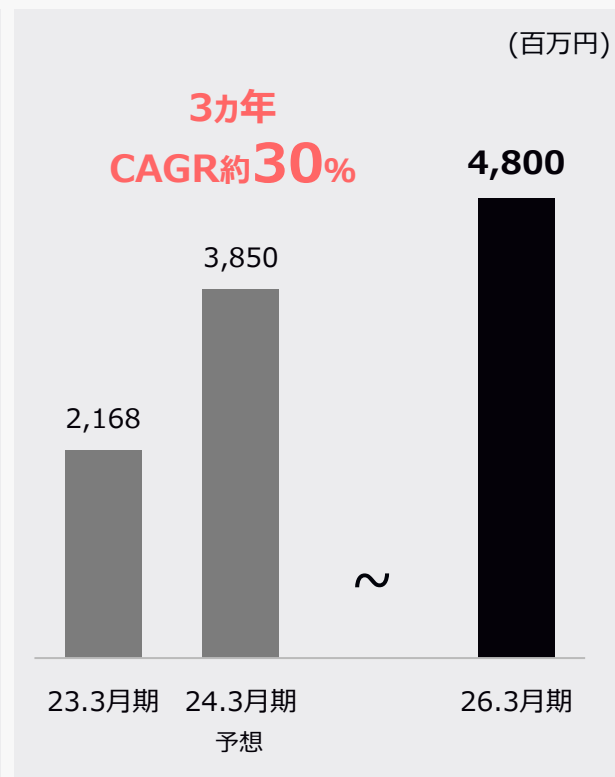
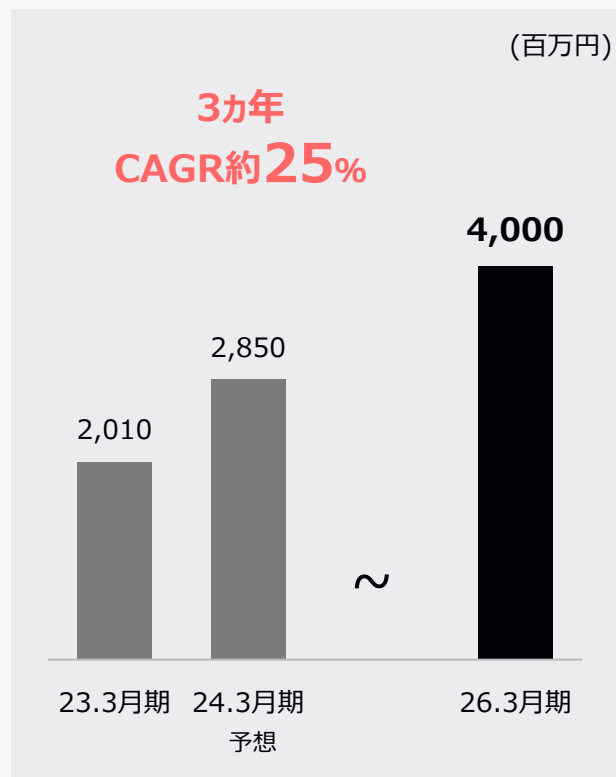
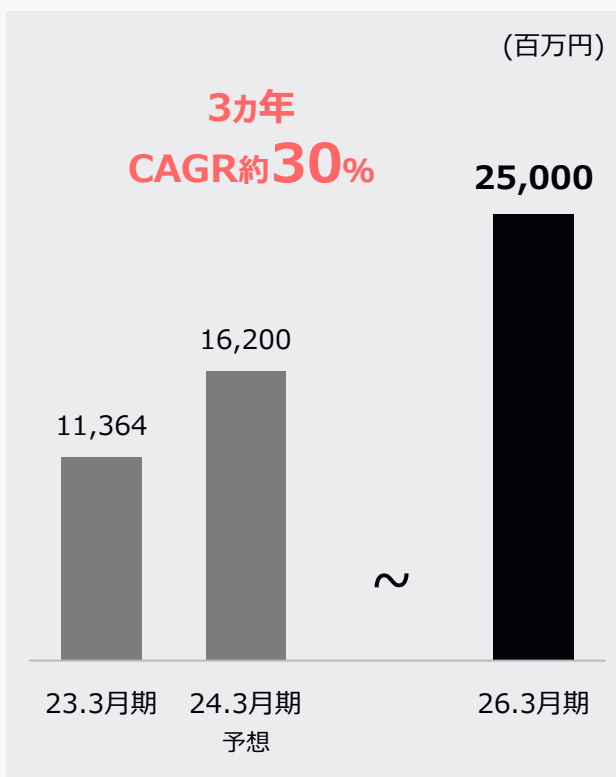
2024.2.13

大幅な増収増益と、野心的な計画を設定。売上収益はCAGR30%成長を前提とする一方で、期間中は将来収益を意識するため、将来収益込みEBITDAでの30%成長を目指す。

売上収益

EBITDA

将来収益込みEBITDA※



※ 2024年3月期の業績予想は2024年2月13日付公表の「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示。

※ 将来収益込みEBITDA=EBITDA+本来ショット収益として当期に計上した場合の収益。

2024年3月期 3Q累計進捗

当社成約支援事業のシェア拡大により、大幅成長。今期3Q累計時点で既に前期実績を突破。人材、エネルギー、ファイナンスそれぞれ事業状況は好調。

3Q累計実績

売上収益 **11,391** 百万円 (YoY+**43%**) EBITDA **2,100** 百万円 (YoY+**57%**)

■主なポイント

人材支援

売上収益 **3,762** 百万円 (YoY+**49%**) 事業利益 **1,860** 百万円 (YoY+**45%**)

- ・ 人材紹介においてキャリアアドバイザーの増員や地方展開等による成約件数の増加及び成約単価の上昇で継続成長

エネルギー領域

売上収益 **4,278** 百万円 (YoY+**74%**) 事業利益 **807** 百万円 (YoY+**81%**)

- ・ 電力市場の回復に伴うマーケティング投資による大幅な成約件数の増加及び成約単価の上昇で、大幅な増収増益

ファイナンス領域

売上収益 **2,213** 百万円 (YoY+**39%**) 事業利益 **506** 百万円 (YoY+**75%**)

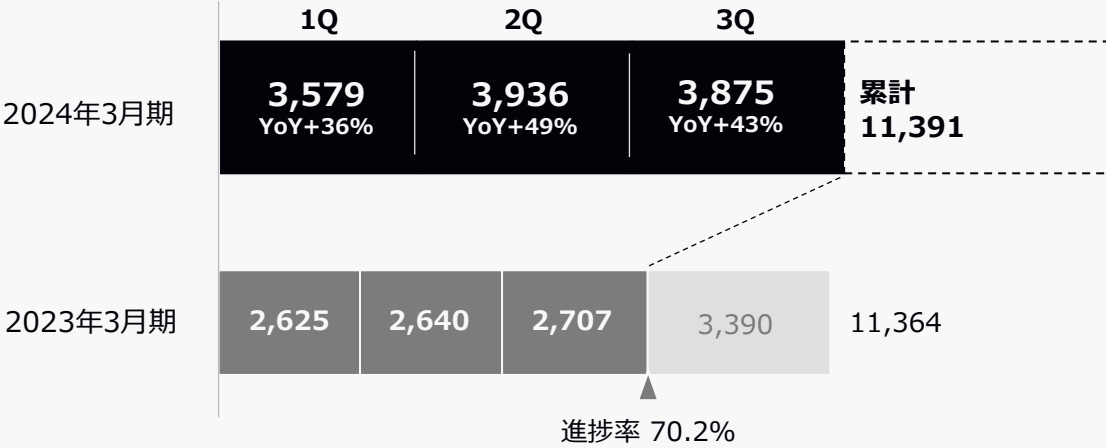
- ・ シェア拡大だけでなく、広告効率の最適化が進み大幅増益。国内トップシェアを誇る規模に大きく成長

2024年3月期 3Q累計進捗

各事業のオーガニックな成長により6月30日公表の上方修正後の業績予想に対し、想定を上回る進捗で着地。

(単位：百万円)

売上収益

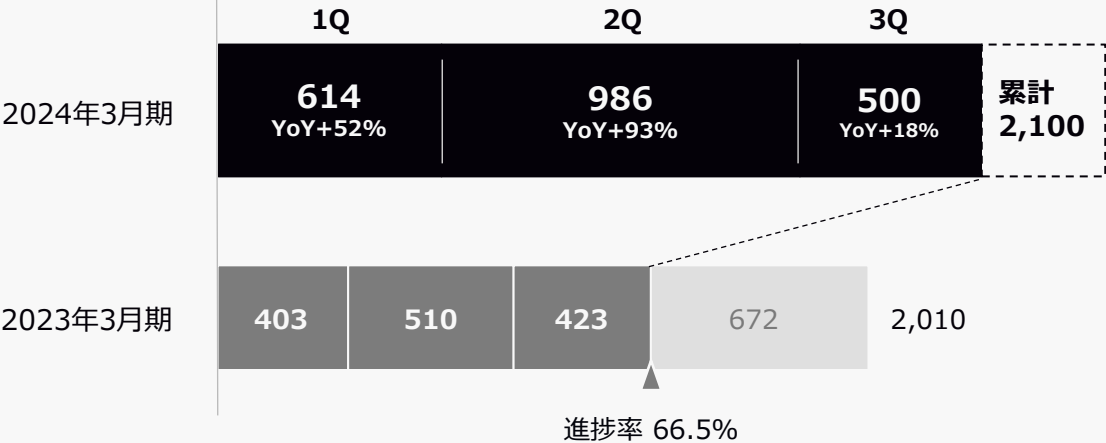


進捗率
74.4%

業績予想 (6/30公表)

15,300
YoY+35%

EBITDA



進捗率
86.1%

業績予想 (6/30公表)

2,440
YoY+21%

2024年3月期 通期業績予想 上方修正

3Q累計、及び4Qの見通しが良好であることから、今期3回目の上方修正を実施。来期を見据えた事業投資や将来収益の獲得に大きく振り向ける一方、各段階利益でも上積み想定。

会計基準：IFRS (単位：百万円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期業績予想			修正後業績予想 前期比
		(修正前) 6月30日公表	→	(修正後) 2月13日公表	
売上収益	11,364	15,300	+6% (+900)	16,200	+43%
EBITDA	2,010	2,440	+17% (+410)	2,850	+42%
将来収益	157	690	+45% (+310)	1,000	+633%
将来収益込み EBITDA	2,168	3,130	+23% (+720)	3,850	+78%
営業利益	1,699	2,110	+14% (+290)	2,400	+41%
税引前当期利益	1,658	2,060	+14% (+280)	2,340	+41%
当期利益	1,232	1,520	+8% (+120)	1,640	+33%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,074	1,460	+8% (+110)	1,570	+46%

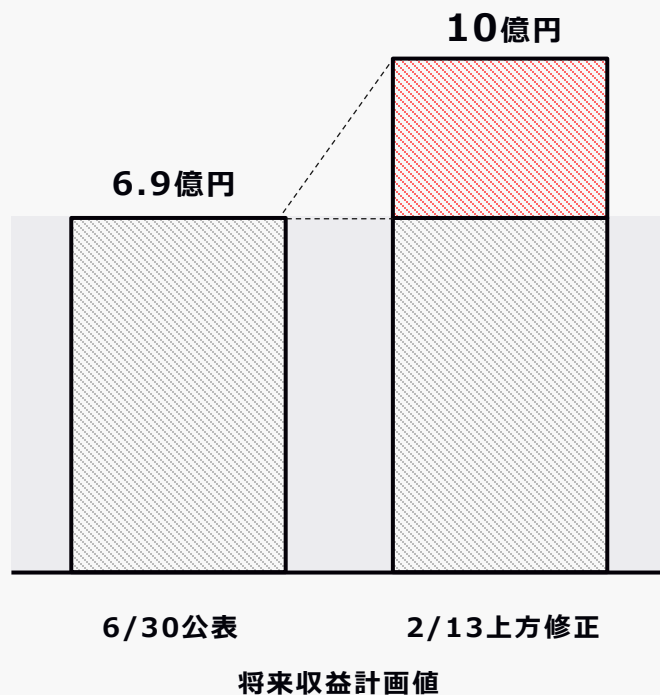
※ 2023年3月期までEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 株式報酬費用。2024年3月期からEBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 固定資産除去損及び評価損益 + 株式報酬費用

※ 将来収益・・・1成約によって将来生まれる総収益。本来当期に計上されていたものを将来にわたって計上していくものであることから、当社の実力値は「将来収益込みEBITDA」によって測るべきものとする。

2024年3月期 通期業績予想 上方修正ポイント

中期経営計画で掲げるEBITDA40億円の確実な達成及び中長期での継続的な成長に向けて、ストック収益を重視し、将来収益の大幅な積み上げ方針に変更(今期10億円)。

将来収益の上方修正幅：**3.1**億円



将来収益を重視した今回の業績予想修正値

2024年3月期 通期計画

EBITDA **2,850** 百万円 (YoY+42%)
 営業利益 **2,400** 百万円 (YoY+41%)

当初計画通りの見込み値

2024年3月期 通期実力値

EBITDA **3,100** 百万円 (YoY+56%)
 営業利益 **2,650** 百万円 (YoY+54%)

4Q及び来期の見通し

全体

- 来期のCAGR30%以上の成長継続を見据えた各領域への積極投資
- 中計最終年度のストック収益確保に向けた、将来収益の最大化

人材支援サービス

- 更なる組織拡大、プロダクトラインナップを拡充

- 4月には全体で約90名の新卒増員、半数を成約支援組織に配属予定。特に新卒紹介の成長が牽引見込み。
- 来期1Qより「みんな就」が連結予定。さらに新規プロダクト開発等、プロダクトラインナップの拡充を通じて継続成長率を担保。

エネルギー領域

- 大規模なマーケティング投資による、市場シェア拡大を最優先

- 4Qでの大規模なシェア拡大による市場プレゼンス向上で、電力事業者との来期の成約単価交渉は好進捗。
- 将来収益の最大化で、来期、再来期においても着実に利益のベースラインの上昇を見込む。

ファイナンス領域

- 継続成長率の担保に向けて、4Qは既存、新規双方への成長投資

- 来期の継続的な成長率を実現するために、カードローンの新規集客チャネルの開拓、クレジットカード等の新規ビジネスに大規模投資。
- 継続的な成長におけるストック収益獲得に向けて、新生フィナンシャル社との業務提携に注力。

事業別

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは現在における見込み、予想及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

PORT INC.

社会的負債を、次世代の可能性に。